

広報みくに

2023年 冬号



だるま作り

手芸教室で作成した手乗りだるまが好評で、年末に大きな紅白だるまを作成しました。下地の新聞紙をみんなど丸めて、お花紙を貼りながら形を整えていき、ノリが乾いたら顔を付けて完成です。三国寮の正面玄関に飾られています。だるまのように七転び八起きで今年も一年頑張りたいと思います。



大きいな～



ここでいいな?



手芸教室で作っている様子



ミニだるまもあるよ。



忘年会

12/21

寮内のクラブ活動（唱歌・カラオケ・俳句・詩吟・手芸）の日頃の成果を発表した後、くじ引き大会を行いました。今年の特賞は『出前チケツト』2口。あとは豊後大野市内老舗の菓子詰め合わせです。内側に景品の書かれた折り紙を一人一枚ずつ箱の中から引いていくのですが、今年は最後まであと一口の特賞が出ず、じゃんけんで決めました。



みごとじゃんけんに

勝った児玉さん。



詩吟クラブ 「熊本城」

唄って。

踊って♪

餅つき

12/22

朝9時から開始。入居者が周囲の掛け声に合わせて杵を振り下ろし、餅をついていきます。合の手は毎年衛藤寮長が担当し、つき手とうまく息を合わせながら頃合いを見て白から餅を取り出します。ついた餅は女性入居者が丸めて完成です。今年も途中であんど餅の試食をしながら、12キロのもち米をつき上げました。



よいしょ! よいしょ!

よいしょ! よいしょ!



クリスマス会

クリスマスソングを歌い、ケーキを食べていると、今年もサンタクロースが大きな袋を持って三國寮へ来てくれました♪



施設内研修



防護服の着脱など実践を兼ねた研修会を寮内で行いました。実際、当施設でも10月にコロナ感染のクラスターが発生し、最終的に入居者10名、職員12名が感染しました。今後も感染症の予防、拡大防止等の仕方をしっかりと身に付け、いざというときに正しく対応できるよう研修を重ねていきます。

編集後記

コロナに泣かされた昨年。疲労困憊の中、職員は一致団結して乗り切りました。今年もどんな大変なことが待ち受けているのかわかりません。でも私たちは、何度転んでもまたみんなで力を合わせて起き上がります。そんな思いがこもった三國寮紅白だるまは、今日も明るい笑顔で私たちを見守ってくれています。





母は来まし〜た♪



瀬戸は〜日暮れて〜♪



新春のど自慢大会



この日に向けて自慢の
一曲を練習してきました。
皆さん、上手でしたよ。



晴れの〜門出の〜



富士の高嶺に〜



妻と 妻と〜
呼ばれてみたい〜♪



命くれない〜



湯島〜通れぼ〜♪



私があなたに惚れたのは〜



春よ〜遠き春よ〜♪



詩吟「江南の春」



小倉生まれで玄海育ち♪

初詣

今年には都合により少し遅れての参拝となりましたが、運よく官司の土谷さんにお会いし境内の阿弥陀如来像の説明を受けました。高齢者にもわかるよう丁寧に話して下さい、入居者共々身近にこんな素晴らしい文化財があったことに感銘を受けました。新年早々何だか得したような気分です。おかげで良い年になりそうです。



阿弥陀如来像
室町時代に安置
され県指定有形文化財となっている。



千日参り

月一回出向いている内山観音様は、毎年1月10日にお参りすると千日分の御利益があると言われていいます。その日は長者伝説にまつわる一寸八分観音が開帳され例年多くの参拝客でにぎわいます。せっかくなので1月はその日に合わせて参拝してきました。

「みんなと元気に長生きできますように」



ハイチーズ📷

みかん寄贈

三重町老人クラブの皆様より、今年もおいしいみかんをたくさんいただき、食後のデザートとして給食につけさせて頂きました。ビタミンCをたっぷり取ってこの寒い冬を乗り切ります!! 毎年ありがとうございます。

みんな大好き
ケーキの日

